平成29年度　大阪府立大学公開講座

府大21セミナー　検索

微生物制御研究センター

Research Center of Microorganism Control

詳細は裏面へ

時間	場所	参加費	定員
15:00 ▼ 16:30	大阪府立大学 I-site なんば	Part1・Part2 各 1,000円	各70名 応募多数の場合は抽選となります

Part 1

平成30年1月12日（金）

『殺菌法あれこれ、微生物制御の意義とは？』

講師：古田 雅一

（大阪府立大学　工学研究科量子放射線系専攻　教授 ／ 微生物制御研究センター　所長）

Part 2

平成30年1月26日（金）

『くらしの中のカビ －ミクロの世界の知られざる姿－』

講師：久米田 裕子

（大阪府立大学　研究推進機構　客員教授 ／ 微生物制御研究センター　客員研究員）

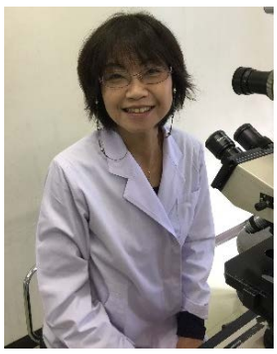
21世紀科学セミナー とは？

大阪府立大学には分野・部局横断型の先駆的で挑戦的な研究を行う、多様な研究所があり、セミナーでは、参加者の皆さまに、本学の教育研究活動への理解や興味を深めていただくため各研究所の再先端の研究や多彩な取り組みわかりやすく紹介します。

1月12日(金)　『殺菌法あれこれ、微生物制御の意義とは？』古田 雅一 教授

食品や医薬品の品質を損なわずに十分に殺菌したい、という要望が高まっています。
しかし、従来の加熱殺菌は熱に弱いプラスチック製や医療用具や新鮮な食材に対しては使用できません。
そこで加熱に代わる新たな殺菌法として放射線、圧力、電気パルス、薬剤等、様々な殺菌法が開発されております。
しかし、一方で、抗生物質の効かない耐性菌など、様々な抵抗性微生物が現れ、また通常の検査法では検出できない「損傷菌」の存在も問題となってきました。
これらはどのようなものか、また問題を解決するためにどのような方策があるのか、微生物制御研究センターでの研究の現状について解説します。

1月26日(金)　『くらしの中のカビ ーミクロの世界の知られざる姿ー 』 久米田 裕子 客員教授



私達の身の回りには無数のカビがいます。ふだんは目に見えないので意識することはありませんが、ちょっと気を許したすきに、思いもかけないところにいつのまにか生えているのです。カビのこの旺盛な生命力は、地球上でのカビ本来の役割を考えると当然のことです。カビはもともと土壌をすみかとし、有機物を分解して土に返すという重要な役割を担っているのです。
日々のくらしの中で我々がカビを制御するにはまずカビをよく知ることが大切です。このセミナーではミクロの生き物「カビ」について、その本当の姿を紹介します。

※左から カーブラリア、ペニシリウム（アオカビ）
リゾプス（クモノスカビ）、クラドスポリウム（クロカビ）

――どなたでもご参加いただけます――

参加申し込みは往復はがきまたはＥメール
受講料：Part1・Part2 各1,000円
問合先：TEL 072-254-9942（地域連携室）

往復はがき（お１人様１通）又はメールに
①氏名（ふりがな）　②年齢　③郵便番号・住所
④電話番号　　⑤このチラシの入手先
⑥希望する講座の日（両日も可）をご記入の上、下記宛先へ。

Part1及び両日	Part2のみ
12月27日(水) 必着	1月12日(金) 必着

・抽選結果は、開催日の１週間前までにお知らせします。

往復ハガキ → 〒599-8531 堺市中区学園町1番1号
大阪府立大学C５棟 地域連携室
「21セミナー微生物」係

E-Mail → 件名に「21セミナー微生物」と入力
21mic@ao.osakafu-u.ac.jp
※半角英数 ※携帯メール不可

＜開催場所＞大阪府立大学I-siteなんば（南海なんば第1ビル2階）
〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2丁目1番41号

○南海電鉄難波駅
なんばパークス方面
出口より約800m
○地下鉄なんば駅
（御堂筋線）
5号出口より約1000m
○地下鉄大国町駅
（御堂筋線・四つ橋線）
1号出口より約450m
○地下鉄恵美須町駅
（堺筋線）
1-B出口より約450m

※お申し込みの際の個人情報は、応募後の事務連絡、統計資料等の作成及び本学公開講座等　のご案内に使用いたします。利用目的以外の使用については、一切いたしません。

公立大学法人 大阪府立大学
高度研究型大学～世界に翔く地域の信頼拠点～